

## 基本目標Ⅲ 男女がともに能力を発揮できる自立した生き方づくり

### 1. 職場における男女の均等な機会と待遇の確保

具体的施策	内容
公契約における男女共同参画の評価項目の導入検討	<p>&lt;平成21年度&gt; 公契約での男女共同参画の評価項目を検討し、総合評価方式を試行的に導入し、男女共同参画の条件を勘案した評価制度を実施しました。</p> <p>&lt;平成22年度&gt; ・公契約での男女共同参画の評価項目を取り入れた総合評価方式を継続実施しました。</p> <p>&lt;平成23年度&gt; ・公契約での男女共同参画の評価項目を取り入れた総合評価方式を継続実施しました。</p>

### 2. ワーク・ライフ・バランスの推進

具体的施策	内容
仕事と生活の調和「ワーク・ライフ・バランス」の啓発	<p>&lt;平成21年度&gt; ・広報・HPで「ワーク・ライフ・バランス」の啓発するとともに、サンリーアイ図書館で1ヶ月間特設コーナーを設置し、啓発を行いました。</p> <p>&lt;平成22年度&gt; ・公民館講座において、「ワーク・ライフ・バランス」に関わる講座を開講し、啓発を行いました。</p> <p>&lt;平成23年度&gt; ・公民館講座において、「ワーク・ライフ・バランス」に関わる講座を開講し、啓発を行いました。 ・男女共同参画推進リーダー養成講座の中で、男女が家事・育児の責任をともに担う社会づくりができるよう講演会を開催した。</p>

### 3. 生涯を通じた男女の健康支援

具体的施策	内容
公費負担の妊婦健診回数の増加	<p>&lt;平成21年度&gt; ・公費負担の妊婦健診回数をの3回から14回へ増やしました。 ・里帰り妊婦健診補助を実施し、助産所(院)又は福岡県外の医療機関の受診も補助対象としました。</p> <p>&lt;平成22年度&gt; ・妊婦健診回数の14回を継続実施に加え、HTLウイルス検査を公費負担とし、実施しました。</p> <p>&lt;平成23年度&gt; ・公費負担の妊婦健診、妊産婦歯科健診を実施しました。</p>